

第19回JDA秋季ディベート大会 判定用紙

日付: 2016年11月13日

試合会場	決勝
	セ-416

肯定側: 交野台

否定側: ディベート実験室SSM

判定理由・コメント

Xリ、小 権力の監視 $A \geq N$ ~

- ・権力の監視/民衆の先取りは、尤もを肯定されると思料。"飯田"の分析も妥当。
- ・エスカレーションの防止の方向性は否定できぬ。この態度が保身事後にどう歯止めをかけるかは、(本主催者が言う通り) もう少し説明が欲しい。
- ・"丸山"の言う"結果責任"に対しては、"平和と経済的成長"と比較するが、論評において頂きたらうた。

ディ、小 マイリティ $A \leq N$

- ・2NCの証明/説明で"マイリティ"を押しよす主体は示唆されたと理解。
(宗教、同性婚のGender、異文化問題などに限られるとしても)。
- ・マジョリティが、マイリティ Friendly ではなく hostile に行かざる、証証の命令。
否定側に命があるとして理解される。
(丸山 2007 < 福井 2007 の文脈) 2AC
見わたると言うこと。
立法がどうなるかは、人々の選択次第としても、~~それ以上~~ これ以上の歴史(リスク)は
向背の要に思える。(←ここは、もう少し深いセリとリが分岐した方がいい)

∴ (Xリ、人の発生可能性 × 価値) - (ディ、人の発生可能性 × 価値) ≤ 0
なぞ

但し Xリ、比較の問題として
政府のMissionにからぬ?
さらに議論していたら
別の判定になっていたら?

この試合における勝者は: 否定側/SSM
ベストディベーターは: 2NR (サクマ?)

審査員署名: _____